

事務事業評価シート

事務事業コード	032200	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	ファシリティマネジメント推進事業		所属名	総務部 資産活用推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営		事業期間	平成25年度 ~ 全期
	政策	05	ファシリティマネジメントの推進		根拠法令、 根拠計画等	
施策	5501	ファシリティマネジメントの推進				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「公共施設の更新問題」に関する認知度(H26年度:72%)		0%	100%	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ファシリティマネジメント推進事業費			予算事業コード	01-02-01-06-02-08

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	公共施設（ハコモノ）
意図 (どのような状態にするために)	公共サービスを維持しつつ、施設維持更新に係る経費を縮減及び平準化。 安全・安心な市民生活につながる施設の維持保全。
手段 (どうするか)	施設総量の縮減、維持管理の効率化等による生涯経費の縮減。未利用施設の活用、公民連携の推進による公共サービスの向上。適正な施設保全による市民の安全確保。事業に向けた推進職員・市民等への意識浸透。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		公共施設再配置工程表案の策定 公共施設保全方針の策定	公共施設整備等に関するPPP導入指針(仮称)の策定	各種制度等の運用	公共施設保全方針の策定 各種制度等の運用	公共施設保全方針の策定 各種制度等の運用	
年度別実績	公共施設再配置工程表案の策定 公共施設保全方針の策定	鳥取市公共施設整備等におけるPPP導入検討指針の策定 鳥取市公共施設マネジメントに関するサウンディング型市場調査実施マニュアルの策定 鳥取市公共施設マネジメント民間提案制度運用指針の策定	サウンディング型市場調査の実施(5件) 及び民間提案制度の募集(1件採択)	翌年度策定予定 サウンディング型市場調査の実施(2件) 及び民間提案制度の募集(1件採択)	公共施設保全方針の策定 サウンディング型市場調査の実施(3件) 及び民間提案制度の募集(2件採択)		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費	事業費(A+B)		15,636	27,577	26,702	39,982	68,493
	直接経費 A		1,198	12,939	12,216	25,602	54,351
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	3	0
一般財源	1,198	12,939	12,216	25,599	54,351		
人件費 B		14,438	14,638	14,486	14,380	14,142	
職員数の内訳	正規職員	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	公共施設再配置基本計画の策定	式	目標	1
	(指標の説明)		実績	1	0	0	0	0
2	公共施設等総合管理計画の策定	式	目標	1	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	1	0	0	0	0
3	公共施設整備等に関するPPP導入指針の策定	式	目標	0	1	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	1	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】施設経営係 0857-30-8136</p> <p>【10次総の施策体系】5501</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P9(総018)</p> <p>【事業の概要】 各種ファシリティマネジメントの推進</p> <p>【事業の成果】 再配置基本計画やPPP導入検討指針に基づく各種再配置・PPP事業の推進、一括発注による業務の効率化、施設修繕優先度判定、ドローンでの施設点検など、幅広い取り組みを実施。 また、借地となっていた佐治町総合支所敷地を購入して、支所運営の安定化及び将来的な支出の抑制を図った。</p> <p>平成30年度実績 12,221千円 令和元年度実績 25,602千円 令和2年度実績 54,351千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 既存計画等を運用することにより、更に効果的な施設管理、施設整備及び未利用施設の活用などをめざす。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 公共施設再配置基本計画の策定	100%				
	2 公共施設等総合管理計画の策定	100%				
	3 公共施設整備等に関するPPP導入指針の策定		100%			

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>市有土地・建物のファシリティマネジメントを引き続き進める。</p>		
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>			